

第31回 先端医療センター Monthly Lecture

多くの研究機関や関連企業が集積し、クラスターとしての体制が整いつつある神戸医療産業都市における次の課題は、意見交流の場を様々な形でつくりだし、関係者の縦横の協力関係を構築し、最近の研究開発をめぐる大きな変化に対応する体制を作り上げることです。その一つの試みとして、優れた研究者による講演会を定期的に開催し、交流、協力関係構築のきっかけを提供したいと考えております。

学会や交流会は盛んに行われており、最新のトピックスを伺う機会は豊富にあります。優れた研究者の一連の研究の歩みや領域全体の研究の流れを伺う機会は多くはありません。そこで、本レクチャーシリーズでは優れた研究者をお招きし、十分な時間を取って一連のストーリー、考え方、研究に対する思い入れをお話しいただきます。

先端医療センター長 鍋島 陽一

日時・場所

2014年11月21日（金）16:30～18:30

神戸臨床研究情報センター（TRI）第1研修室 ※参加費無料



■ 講師 黒岩 常祥 先生 東京大学名誉教授、日本学士院会員、立教大学理学部特定課題研究員

■ 演 題 医療や農業活動などに必須な細胞増殖のしくみは真に理解されているか
—細胞内の細胞小器官の3分裂マシンの発見から—

■ 講演内容

ほとんど全ての生物は細胞の分裂によって増える。これまで細胞分裂はその中心の核の分裂と周辺の細胞質分裂に注目して研究されてきた。しかし細胞質には、重篤な病気と関連の深いミトコンドリア、ペルオキシソーム、リソソーム、植物であれば農業生産に必須な葉緑体など、動植物細胞には7種の重要な細胞小器官がある。これら全てが分裂増殖してはじめて細胞分裂は終了する。ミトコンドリア、ペルオキシソーム、葉緑体の分裂に必須な分裂マシン（リング）の発見から、20億年前の真核細胞の誕生とそれ以来の細胞の分裂増殖の基本的しくみを考察する。

■ お申込み

◎参加を希望される方は、事前にEメール (monthly-sanka@fbri.org) にて、お名前・ご所属・メールアドレスをお知らせ下さい。
◎当日参加の方も歓迎です。
◎事前申込をいただいた方には、今後の「先端医療センターMonthly Lecture」のご案内をはじめ、当財団からのシンポジウムや講演会等のご案内をお送りさせて頂きたく存じます。連絡不要の方はお手数ですが、その旨お知らせください。

■ お問合せ Mail: monthly-sanka@fbri.org TEL:078-306-0708